

新シルクロード経済圏ファンド

運用報告書（全体版）

第8期（決算日 2025年9月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「新シルクロード経済圏ファンド」は、2025年9月10日に第8期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年9月7日から原則無期限です。	
運用方針	主として、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	新シルクロード経済圏ファンド	「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ユーラシア株式マザーファンド	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	新シルクロード経済圏ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ユーラシア株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

<654545>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株式 組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産 総額
		税金 分配	み 騰 落	期中 率			
	円	円		%	%	%	百万円
4期(2021年9月10日)	14,945	0		33.1	97.5	—	10,776
5期(2022年9月12日)	13,123	0		△12.2	92.0	2.3	7,304
6期(2023年9月11日)	12,555	0		△4.3	90.4	1.9	5,890
7期(2024年9月10日)	12,504	0		△0.4	95.4	1.6	4,330
8期(2025年9月10日)	16,095	0		28.7	92.6	—	4,546

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株式 組入比率	投資信託 証券組入比率
		騰 落	率		
(期首) 2024年9月10日	円		%	%	%
	12,504		—	95.4	1.6
9月末	13,694		9.5	95.0	1.5
10月末	14,205		13.6	96.4	1.3
11月末	13,666		9.3	96.1	1.3
12月末	14,429		15.4	94.4	1.3
2025年1月末	14,195		13.5	95.7	1.4
2月末	13,981		11.8	95.3	1.4
3月末	13,736		9.9	93.5	1.4
4月末	12,896		3.1	94.4	1.4
5月末	13,867		10.9	92.3	—
6月末	14,558		16.4	95.2	—
7月末	15,484		23.8	91.1	—
8月末	15,440		23.5	93.0	—
(期末) 2025年9月10日	16,095		28.7	92.6	—

(注) 騰落率は期首比です。

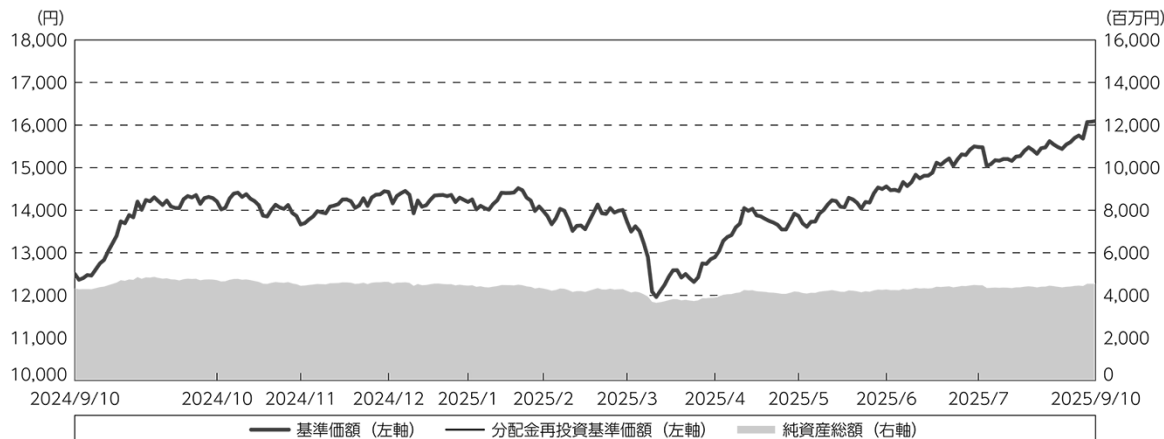
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年9月11日～2025年9月10日)

期中の基準価額等の推移



期首：12,504円

期末：16,095円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：28.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年9月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国(日本除くアジア、中東、東欧、ロシアなど)に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能(AI)やデータセンターへの投資が続き、テクノロジー・ハードウェア関連銘柄が引き続き堅調に推移したこと。
- ・中国の電気自動車関連銘柄が好調に推移したこと。
- ・ロシアのウクライナへの侵攻や中東における地政学的緊張の高まりを背景に、防衛関連銘柄が好調に推移したこと。

<値下がり要因>

- ・インドと米国の貿易協議が行き詰まるなか、インドの保有銘柄が低迷したこと。
- ・韓国の情報技術セクターの保有銘柄が軟調に推移したこと。

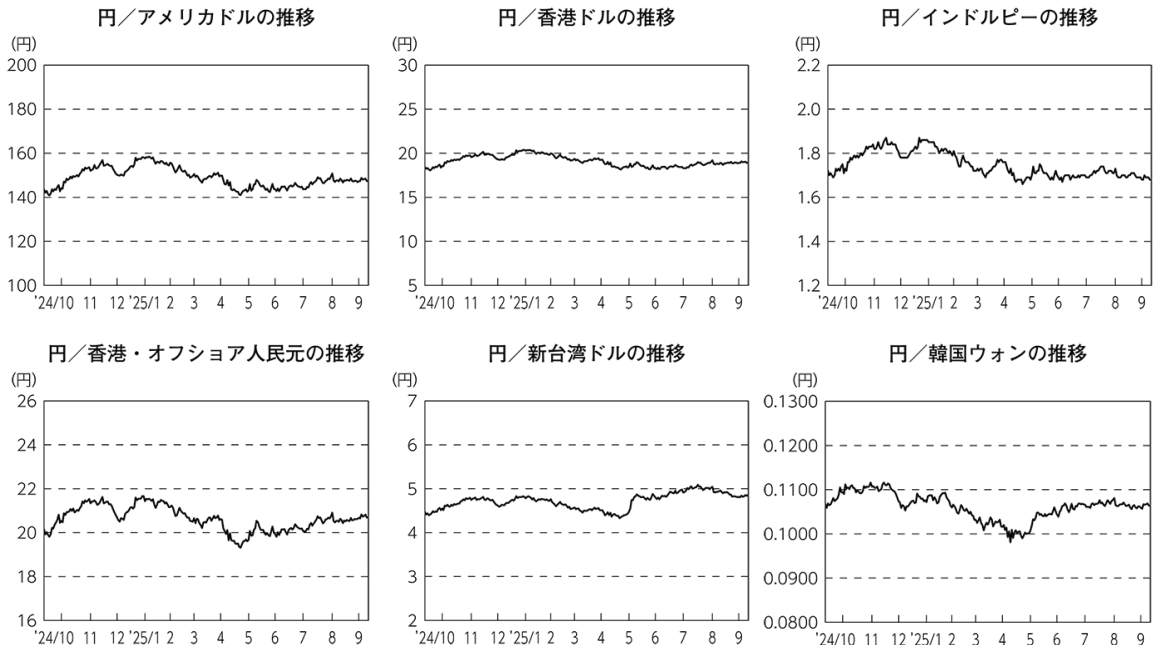
投資環境

(海外株式市況)

期間中のグローバル株式市場は、先進国株式市場全体の堅調な動向を反映して、上昇しました。堅調な企業業績やマクロ経済環境の改善、セクターごとの成長要因などが追い風となりました。セクター別では、コミュニケーション・サービスセクターや金融セクターのほか、AIインフラやデータセンターへの継続的な投資が追い風となった情報技術セクターや、世界的なインフラ投資やサプライチェーン（供給網）の近代化によって恩恵を受けた資本財・サービスセクターがプラスに寄与しました。また、防衛関連銘柄は、防衛費の世界的な拡大や地政学的緊張の高まりを受けて好調に推移しました。米国では、イノベーションをけん引するセクターや安定した消費需要が、成長をけん引しました。欧州では、財政刺激策や投資家心理の改善により、回復の兆しが見られました。アジアでは、一部の輸出主導型の経済が世界的な需要の恩恵を受ける一方、貿易を巡る緊張や政策運営のばらつきによる課題に直面する国もあり、まちまちな展開となりました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(ユーラシア株式マザーファンド)

期間中の当ファンドの基準価額は、上昇しました。セクター別では、資本財・サービスや情報技術セクターが主にプラスに寄与しました。国・地域別では、中国やイスラエル、台湾の保有銘柄が主にプラスに寄与しました。また、良好なマクロ経済環境やユーロ圏の継続的な回復を受けて、ギリシャの金融セクターの保有銘柄がプラスに寄与しました。一方、貿易に関する懸念が強まるなか、インドの保有銘柄は軟調に推移しました。期間中、当ファンドでは中国の投資比率を拡大して、将来的にグローバルリーダーになる可能性のある企業の選定に注力しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2024年9月11日～ 2025年9月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,095

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ユーラシア株式マザーファンド)

中国の株式市場は、急速な技術革新と持続的な政府支援に支えられ、引き続き力強いパフォーマンスが見込まれます。当ファンドでは、特に国家戦略上の優先分野や長期的な成長要因と整合するセクターにおいて、将来的にグローバルリーダーになる可能性のある企業の選定に引き続き注力しています。より広範なユーラシア地域全体では、新興国政府が対象分野において財政・金融両面での支援的な政策を維持するとみており、これにより消費者心理の安定や銘柄選定の機会が期待されます。

主として世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年9月11日～2025年9月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	267	1.881	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(133)	(0.935)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(125)	(0.880)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	38	0.267	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(38)	(0.265)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	23	0.161	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(23)	(0.161)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	109	0.766	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(23)	(0.159)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(6)	(0.042)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	(80)	(0.561)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	437	3.075	
期中の平均基準価額は、14,179円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

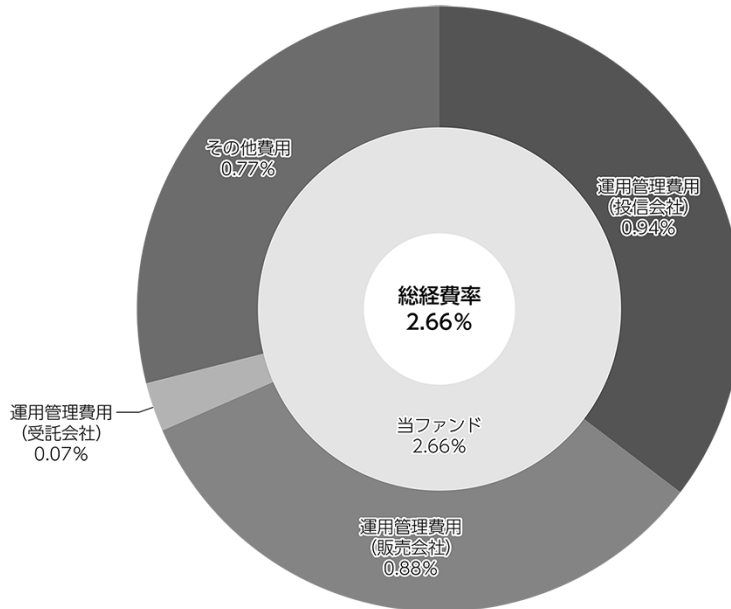
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.66%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年9月11日～2025年9月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ユーラシア株式マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 603,370	千円 985,879

○株式売買比率

(2024年9月11日～2025年9月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ユーラシア株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,310,912千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,141,618千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.52

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年9月11日～2025年9月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年9月11日～2025年9月10日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年9月11日～2025年9月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年9月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ユーラシア株式マザーファンド	2,996,152	2,392,782	4,502,977

(注) 親投資信託の2025年9月10日現在の受益権総口数は、2,392,782千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ユーラシア株式マザーファンド	4,502,977	97.9
コール・ローン等、その他	94,413	2.1
投資信託財産総額	4,597,390	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) ユーラシア株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,512,429千円)の投資信託財産総額(4,559,384千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=147.52円、1ユーロ=172.55円、1ポーランドズロチ=40.57円、1香港ドル=18.94円、1シンガポールドル=114.94円、1マレーシアリングギット=34.9576円、1フィリピンペソ=2.5879円、1インドネシアルピア=0.009円、1韓国ウォン=0.1064円、1新台湾ドル=4.8629円、1インドルピー=1.68円、1サウジアラビアリアル=39.40円、1香港・オフショア人民元=20.6955円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月10日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	4,597,390,481
コール・ローン等	80,532,805
ユーラシア株式マザーファンド(評価額)	4,502,977,339
未収入金	13,879,262
未収利息	1,075
(B) 負債	50,785,728
未払解約金	8,967,161
未払信託報酬	39,885,601
その他未払費用	1,932,966
(C) 純資産総額(A-B)	4,546,604,753
元本	2,824,834,542
次期繰越損益金	1,721,770,211
(D) 受益権総口数	2,824,834,542口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,095円

(注) 当ファンドの期首元本額は3,463,019,903円、期中追加設定元本額は23,699,787円、期中一部解約元本額は661,885,148円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.6095円です。

○損益の状況 (2024年9月11日～2025年9月10日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	230,262
受取利息	230,262
(B) 有価証券売買損益	1,095,278,907
売買益	1,201,627,179
売買損	△ 106,348,272
(C) 信託報酬等	△ 84,435,264
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,011,073,905
(E) 前期繰越損益金	547,619,393
(F) 追加信託差損益金	163,076,913
(配当等相当額)	(82,377,426)
(売買損益相当額)	(80,699,487)
(G) 計(D+E+F)	1,721,770,211
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,721,770,211
追加信託差損益金	163,076,913
(配当等相当額)	(82,418,410)
(売買損益相当額)	(80,658,503)
分配準備積立金	1,558,693,298

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2024年9月11日～2025年9月10日の期間に当ファンドが負担した費用は26,053,259円です。

(注) 分配金の計算過程(2024年9月11日～2025年9月10日)は以下の通りです。

項目	2024年9月11日～ 2025年9月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	56,171,787円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	290,087,988円
c. 信託約款に定める収益調整金	163,076,913円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,212,433,523円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,721,770,211円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,095円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年9月11日から2025年9月10日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第60条）
- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第16条）
 - ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第59条）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

ユーラシア株式マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2025年9月10日）
（2024年9月11日～2025年9月10日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年9月7日から原則無期限です。
運用方針	主として、世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国（日本除くアジア、中東、東欧、ロシアなど）に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、ファンドの状況などによっては、上場投資信託証券などに投資する場合があります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<638633>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		期騰	落中率				
4期(2021年9月10日)	円 16,173		% 36.0		% 98.3		百万円 10,689
5期(2022年9月12日)	14,453		△10.6		92.7	2.3	7,247
6期(2023年9月11日)	14,089		△2.5		91.2	1.9	5,840
7期(2024年9月10日)	14,307		1.5		96.3	1.6	4,286
8期(2025年9月10日)	18,819		31.5		93.5	—	4,502

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率
		騰	落率			
(期首) 2024年9月10日	円 14,307		% —		% 96.3	% 1.6
9月末	15,697		9.7		95.9	1.5
10月末	16,315		14.0		97.3	1.3
11月末	15,714		9.8		96.9	1.3
12月末	16,627		16.2		95.1	1.3
2025年1月末	16,384		14.5		96.4	1.4
2月末	16,159		12.9		96.3	1.4
3月末	15,900		11.1		94.5	1.4
4月末	14,943		4.4		95.0	1.4
5月末	16,103		12.6		93.0	—
6月末	16,941		18.4		96.0	—
7月末	18,059		26.2		92.0	—
8月末	18,034		26.1		94.0	—
(期末) 2025年9月10日	18,819		31.5		93.5	—

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2024年9月11日～2025年9月10日)

基準価額の推移

期間の初め14,307円の基準価額は、期間末に18,819円となり、騰落率は+31.5%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能（AI）やデータセンターへの投資が続き、テクノロジー・ハードウェア関連銘柄が引き続き堅調に推移したこと。
- ・中国の電気自動車関連銘柄が好調に推移したこと。
- ・ロシアのウクライナへの侵攻や中東における地政学的緊張の高まりを背景に、防衛関連銘柄が好調に推移したこと。

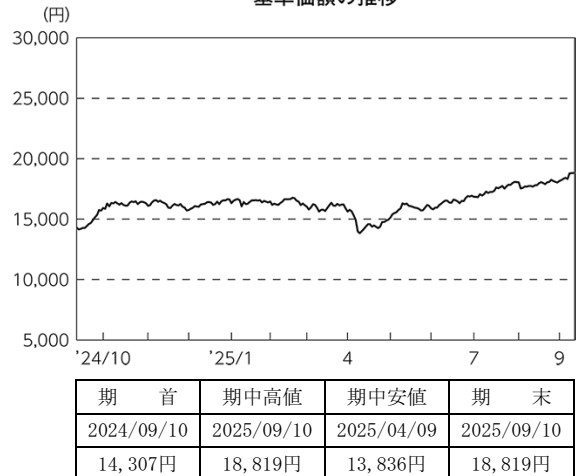
<値下がり要因>

- ・インドと米国の貿易協議が行き詰まるなか、インドの保有銘柄が低迷したこと。
- ・韓国の情報技術セクターの保有銘柄が軟調に推移したこと。

(海外株式市況)

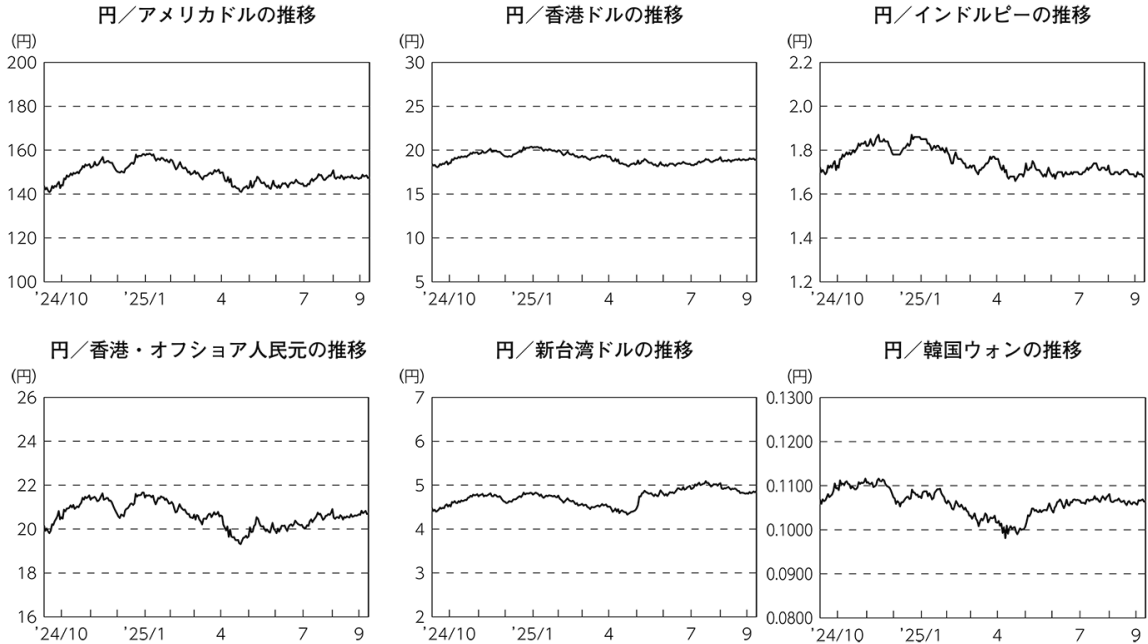
期間中のグローバル株式市場は、先進国株式市場全体の堅調な動向を反映して、上昇しました。堅調な企業業績やマクロ経済環境の改善、セクターごとの成長要因などが追い風となりました。セクター別では、コミュニケーション・サービスセクターや金融セクターのほか、AIインフラやデータセンターへの継続的な投資が追い風となった情報技術セクターや、世界的なインフラ投資やサプライチェーン（供給網）の近代化によって恩恵を受けた資本財・サービスセクターがプラスに寄与しました。また、防衛関連銘柄は、防衛費の世界的な拡大や地政学的緊張の高まりを受けて好調に推移しました。米国では、イノベーションをけん引するセクターや安定した消費需要が、成長をけん引しました。欧州では、財政刺激策や投資家心理の改善により、回復の兆しが見られました。アジアでは、一部の輸出主導型の経済が世界的な需要の恩恵を受ける一方、貿易を巡る緊張や政策運営のばらつきによる課題に直面する国もあり、まちまちな展開となりました。

基準価額の推移



(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



ポートフォリオ

期間中の当ファンドの基準価額は、上昇しました。セクター別では、資本財・サービスや情報技術セクターが主にプラスに寄与しました。国・地域別では、中国やイスラエル、台湾の保有銘柄が主にプラスに寄与しました。また、良好なマクロ経済環境やユーロ圏の継続的な回復を受けて、ギリシャの金融セクターの保有銘柄がプラスに寄与しました。一方、貿易に関する懸念が強まるなか、インドの保有銘柄は軟調に推移しました。期間中、当ファンドでは中国の投資比率を拡大して、将来的にグローバルリーダーになる可能性のある企業の選定に注力しました。

○今後の運用方針

中国の株式市場は、急速な技術革新と持続的な政府支援に支えられ、引き続き力強いパフォーマンスが見込まれます。当ファンドでは、特に国家戦略上の優先分野や長期的な成長要因と整合するセクターにおいて、将来的にグローバルリーダーになる可能性のある企業の選定に引き続き注力しています。より広範なユーラシア地域全体では、新興国政府が対象分野において財政・金融両面での支援的な政策を維持するとみており、これにより消費者心理の安定や銘柄選定の機会が期待されます。

主として世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年9月11日～2025年9月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 44 (44) (0)	% 0.269 (0.267) (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	27 (27) (0)	0.162 (0.162) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	119 (26) (93)	0.726 (0.161) (0.565)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	190	1.157	
期中の平均基準価額は、16,406円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年9月11日～2025年9月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 36 (95)	千アメリカドル 427 (-)	百株 72 (245)	千アメリカドル 1,800 (427)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ギリシャ	-	-	2,858	794
	ポーランド	-	千ポーランドズロチ -	82	千ポーランドズロチ 273
	香港	11,096 (1,965)	千香港ドル 38,239 (3,315)	18,371	千香港ドル 57,492
	シンガポール	1,291 (-)	千シンガポールドル 1,786 (△ 3)	3,707	千シンガポールドル 981
	マレーシア	6,394	千マレーシアリンギット 5,555	2,514	千マレーシアリンギット 1,389
	フィリピン	4,860	千フィリピンペソ 49,301	54,474	千フィリピンペソ 32,086
	インドネシア	36,358	千インドネシアルピア 24,295,725	40,713	千インドネシアルピア 23,119,735
	韓国	45 (-)	千韓国ウォン 1,027,422 (△ 4,552)	168	千韓国ウォン 2,323,920
	台湾	490	千新台幣ドル 15,454	2,949	千新台幣ドル 121,635
	国	インド	1,122 (271)	千インドルピー 178,785 (-)	2,633
サウジアラビア		487	千サウジアラビアリアル 3,414	45	千サウジアラビアリアル 160
中国オフショア		3,924	千香港・オフショア人民元 23,051	5,038	千香港・オフショア人民元 17,386

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	ISHARES MSCI SAUDI ARABIA-ETF	-	-	11,555	466

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2024年9月11日～2025年9月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	6,310,912千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,141,618千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.52

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年9月11日～2025年9月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年9月11日～2025年9月10日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年9月10日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
HDFC BANK LTD-ADR	77	190	665	98,193	銀行	
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	23	23	1,092	161,166	ソフトウェア・サービス	
ELBIT SYSTEMS LTD	42	15	767	113,169	資本財	
GDS HOLDINGS LTD - ADR	245	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NICE LTD - SPON -ADR	35	36	519	76,700	ソフトウェア・サービス	
WTX.COM LTD	72	45	755	111,429	ソフトウェア・サービス	
LUKOIL PJSC	173	173	0.001	0.255	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	670	483	3,800	560,659	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	6	—	<12.5%>	
(ユーロ…ギリシャ)			千ユーロ			
ALPHA SERVICES AND HOLDINGS	5,186	—	—	—	銀行	
ALPHA BANK SA	—	2,327	811	139,985	銀行	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	5,186	2,327	811	139,985	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.1%>	
(ポーランド)			千ポーランドズロチ			
ALLEGRO. EU SA	777	695	2,469	100,168	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	777	695	2,469	100,168	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.2%>	
(香港)			千香港ドル			
AIA GROUP LTD	472	—	—	—	保険	
ASMPT LTD	307	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	1,770	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
CHINA MEDICAL SYSTEM HOLDING	2,580	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JD.COM INC - CL A	305	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	1,240	—	—	—	生活必需品流通・小売り	
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	—	1,660	2,591	49,078	ソフトウェア・サービス	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	—	420	2,402	45,501	保険	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	691	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
SUN HUNG KAI PROPERTIES	—	270	2,524	47,814	不動産管理・開発	
TENCENT HOLDINGS LTD	—	138	8,652	163,880	メディア・娯楽	
WEICHAI POWER CO LTD-H	2,450	1,380	2,061	39,048	資本財	
ZHONGAN ONLINE P&C INSURAN-H	—	637	1,168	22,138	保険	
小 計	株 数 ・ 金 額	9,815	4,505	19,401	367,462	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	6	—	<8.2%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
DBS GROUP HOLDINGS LTD	—	237	1,205	138,601	銀行	
SEATRUM LTD	3,028	—	—	—	資本財	
SEMBCORP INDUSTRIES LTD	—	610	370	42,558	公益事業	
SATS LTD	1,894	1,659	542	62,354	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	4,922	2,506	2,118	243,514	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<5.4%>	
(マレーシア)			千マレーシアリングギット			
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	—	2,558	1,831	64,025	銀行	
HONG LEONG BANK BERHAD	—	1,322	2,657	92,890	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	3,880	4,488	156,915	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	2	—	<3.5%>	

銘柄	株数	当 期		業 種 等	
		株数	価 額		
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピンペソ	千円	
ACEN CORP	46,967	—	—	—	公益事業
AYALA CORPORATION	—	259	13,758	35,606	資本財
METROPOLITAN BANK & TRUST	—	4,600	31,744	82,150	銀行
SM PRIME HOLDINGS INC	7,507	—	—	—	不動産管理・開発
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	54,474 2	4,860 2	45,502 —	117,757 <2.6%>
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	16,338	—	—	—	銀行
BANK NEGARA INDONESIA PERSER	10,325	18,060	7,368,480	66,316	銀行
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	—	9,803	9,043,267	81,389	食品・飲料・タバコ
PT INDOFOOD SUKSES MAK TBK	—	8,495	6,243,825	56,194	食品・飲料・タバコ
VALE INDONESIA TBK PT	14,050	—	—	—	素材
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	40,713 3	36,358 3	22,655,572 —	203,900 <4.5%>
(韓国)			千韓国ウォン		
HYUNDAI MOTOR CO	20	18	412,815	43,923	自動車・自動車部品
HD HYUNDAI ELECTRIC CO LTD	—	9	476,784	50,729	資本財
HD HYUNDAI HEAVY INDUSTRIES	28	—	—	—	資本財
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	256	152	1,091,590	116,145	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD	6	7	770,340	81,964	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	311 4	188 4	2,751,529 —	292,762 <6.5%>
(台湾)			千新台幣ドル		
ACCTON TECHNOLOGY CORP	200	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ADVANTECH CO LTD	639	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELITE MATERIAL CO LTD	—	120	14,700	71,484	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LITE-ON TECHNOLOGY CORP	960	1,230	17,281	84,038	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	260	70	10,570	51,400	半導体・半導体製造装置
POWERTECH TECHNOLOGY INC	1,190	—	—	—	半導体・半導体製造装置
SILERGY CORP	240	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	660	410	49,200	239,254	半導体・半導体製造装置
PARADE TECHNOLOGIES LTD	140	—	—	—	半導体・半導体製造装置
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,289 8	1,830 4	91,751 —	446,178 <9.9%>
(インド)			千インドルピー		
ABB INDIA LTD	55	—	—	—	資本財
AU SMALL FINANCE BANK LTD	—	513	35,829	60,193	銀行
DIVI'S LABORATORIES LTD	—	37	22,227	37,341	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GODREJ PROPERTIES LTD	—	101	19,748	33,177	不動産管理・開発
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	1,024	368	27,340	45,931	素材
ICICI BANK LTD	758	596	83,673	140,570	銀行
INDUSIND BANK LTD	425	—	—	—	銀行
PERSISTENT SYSTEMS LTD	—	50	26,044	43,755	ソフトウェア・サービス
RELIANCE INDUSTRIAL LTD	271	172	23,779	39,949	エネルギー
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	542	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,079 6	1,839 7	238,642 —	400,919 <8.9%>
(サウジアラビア)			千サウジアラビヤドル		
ELM CO	—	19	1,645	64,841	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	当期		業種等
		株数	評価額	
(サウジアラビア)	百株	百株	千円	
SAUDI AWWAL BANK	600	1,021	3,096	銀行
小計	600	1,041	4,742	186,845
	銘柄数<比率>	1	2	<4.1%>
(中国オフショア)			千円・オフショア人民元	
CHINA MERCHANTS BANK-A	—	553	2,368	銀行
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	194	6,208	資本財
EAST MONEY INFORMATION CO-A	2,475	1,458	3,818	金融サービス
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	741	741	5,267	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A	—	300	2,646	資本財
MIDEA GROUP CO LTD-A	—	360	2,778	耐久消費財・アパレル
MING YANG SMART ENERGY GRO-A	2,720	2,229	2,858	資本財
NAURA TECHNOLOGY GROUP CO-A	—	117	4,282	半導体・半導体製造装置
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	1,925	—	—	資本財
PROYA COSMETICS CO LTD-A	267	—	—	家庭用品・パーソナル用品
HAIER SMART HOME CO LTD-A	—	839	2,259	耐久消費財・アパレル
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	1,056	605	4,772	資本財
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	509	358	4,649	資本財
WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI-A	—	775	4,344	資本財
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A	—	50	1,796	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	9,694	8,580	48,051	994,446
	銘柄数<比率>	7	13	<22.1%>
合計	134,534	69,095	—	4,211,515
	銘柄数<比率>	50	54	<93.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のく>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

2025年9月10日現在の組入れはございません。

銘柄	口数	期首(前期末)	
		口数	口数
(アメリカ)			
ISHARES MSCI SAUDI ARABIA-ETF			11,555
合計			11,555
	銘柄	口数	1

○投資信託財産の構成

(2025年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	4,211,515	92.4
コール・ローン等、その他	347,869	7.6
投資信託財産総額	4,559,384	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(4,512,429千円)の投資信託財産総額(4,559,384千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=147.52円、1ユーロ=172.55円、1ポーランドズロチ=40.57円、1香港ドル=18.94円、1シンガポールドル=114.94円、1マレーシアリングギット=34.9576円、1フィリピンペソ=2.5879円、1インドネシアルピア=0.009円、1韓国ウォン=0.1064円、1新台幣ドル=4.8629円、1インドルピー=1.68円、1サウジアラビアリアル=39.40円、1香港・オフショア人民元=20.6955円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,573,423,919
コール・ローン等	257,928,879
株式(評価額)	4,211,515,484
未収入金	99,203,072
未収配当金	4,776,427
未収利息	57
(B) 負債	70,558,975
未払金	56,679,713
未払解約金	13,879,262
(C) 純資産総額(A-B)	4,502,864,944
元本	2,392,782,475
次期繰越損益金	2,110,082,469
(D) 受益権総口数	2,392,782,475口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,819円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,996,152,862円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は603,370,387円です。

(注) 2025年9月10日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・新シルクロード経済圏ファンド	2,392,782,475円
-----------------	----------------

(注) 1口当たり純資産額は1.8819円です。

○損益の状況 (2024年9月11日～2025年9月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	66,660,207
受取配当金	61,730,028
受取利息	3,216,976
その他収益金	1,713,203
(B) 有価証券売買損益	1,166,700,048
売買益	1,618,542,331
売買損	△ 451,842,283
(C) 保管費用等	△ 31,082,362
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,202,277,893
(E) 前期繰越損益金	1,290,314,072
(F) 解約差損益金	△ 382,509,496
(G) 計(D+E+F)	2,110,082,469
次期繰越損益金(G)	2,110,082,469

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年9月11日から2025年9月10日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第6条)
 - ②「日興アセットマネジメント アジア リミテッド」に運用指図権限を委託しておりますが、当社の社名変更に伴ない、当該運用委託先の社名を「アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッド」に変更いたしました。(第16条)
 - ③法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。(第51条)
 - ④当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。(第53条)